



■発行／公益財団法人 愛媛県スポーツ振興事業団

■愛媛県武道館

開館時間／午前9:00～午後9:00

休館日／毎週月曜日（月曜日が休日の場合は、直後の休日でない日）
年未年始

住所／愛媛県松山市市坪西町551番地

T E L／089-965-3111

F A X／089-965-3388

ホームページ／<http://www.ehimekenbudoukan.or.jp>

予約システム／https://www.pref.ehime.jp/s_yoyaku/servlet/Top

第五十三号

TOPIX

- 1 2021年度を振り返って(なぎなた)
- 2 各種大会への参加、遠征の実施に向けて(銃剣道)
- 3 中学校武道必修化授業推進について(少林寺拳法)
- 4 令和4年度 愛媛県武道館
第1期スポーツ・レクリエーション教室

なぎなた Naginata

2021年度を振り返って

執筆／愛媛県なぎなた連盟 理事長 村上 礼

2021年度も、コロナ禍での1年でした。昨年度は、多くの大会や行事が中止となりましたが、今年度は、いつ終息するかわからない新型コロナウイルス感染症に翻弄されることなく、制限された中で感染防止対策を徹底し、大会や行事を実施するという強い気持ちでさまざまな活動に取り組みました。

6月には、愛媛県なぎなた選手権大会を無観客ではありますが開催することができました。また、愛媛県高等学校総合体育大会、三重国体愛媛県予選会と、選手達が活躍できる大会を予定通り開催することができました。全国規模の大会では、7月に全国中学生なぎなた大会が鹿児島県で開催されました。中学生唯一の全国大会に出場できたことは、選手にとって大きな励みとなりました。8月には全国高等学校総合体育大会が石川県で開催されました。選手達は、昨年度の大会に出場することなく卒業していった先輩の思いを胸に精一杯戦ってくれました。

しかし、5月の都道府県対抗大会、8月の幸村杯全国女子なぎなた大会、10月の三重国体が中止となり、成年選手は2年連続で全国大会への出場機会を失ってしまいました。このような状態でも、成年選手が動揺することなく現状を受け止め、中学生・高校生の指導や連盟行事の運営に携わっている姿に、指導者の私たちが励まされました。

今年度は大会運営だけでなく、公認スポーツ指導員養成講習会を実施しました。武道館教室の方3名、成年選手4名の合計7名が参加し、指導者として必要な基礎知識、指導方法や指導計画などを学

びました。受講生7名は、養成講習会の内容に対して熱心に取り組み、意見交換の場面ではそれぞれの持つ指導者像を大切にしながら、積極的に自分の考えを話すなど、大変有意義な講習会となりました。今後の指導者としての活躍に期待したいと思います。

愛媛県なぎなた連盟は少ない会員数ではありませんが、少ないからこそ意思統一しやすいという利点を生かし、今後も会員が一丸となってさまざまな課題の解決に向け努力を重ねたいと思います。



▲愛媛県なぎなた選手権大会(令和3年7月11日)



▲公認スポーツ指導員養成講習会(令和3年10月17日)

各種大会への参加、遠征の実施に向けて

執筆／愛媛県銃剣道連盟 事務局次長 中川 颯人

2020年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、ほぼすべての大会や遠征などの行事が中止となりました。本年度も第4波、第5波の影響により、多くの大会が中止、延期となりました。しかし、7月23～25日、愛媛県武道館にて青少年銃剣道錬成大会が開催され、愛媛県の高校生は約1年半ぶりに県外の高校生と交流することが叶いました。また、愛媛県は感染防止の観点から参加することが叶いませんでしたが、7月16日には第33回全国高校生銃剣道大会が実施されるなど、活躍の場が徐々に増えてきました。

私は現在、愛媛県内唯一の銃剣道部が存在する愛媛県立東温高等学校の銃剣道部に勤務しております。部員は1年生2名と少数ですが、放課後と土曜日に練習を行っております。

大会等が少ないため、モチベーションを保つのが大変な状況ですが、本年度は上記の錬成会に加え、12月12日には鳥取県にて令和3年度全日本少年少女武道錬成大会が開催され、初の公式戦に出場することができました。結果は2回戦敗退でしたが、1回戦で同じ1年生に勝ち星を上げることができました。現在の目標は2人が3年生時に開催される鹿児島国体に出場させることです。その目標のために、幸先の良い一歩踏み出したのではないかと感じております。さらに12月24～25日に開催されたJOC高校生銃剣道合宿にも参加し、同じ四国地区の選手と昇段審査、練習試合を行いました。



▲試合の様子

愛媛県内の高校生剣士は東温高校のほかには松山ジュニア銃剣道クラブに所属し、活動している高校2年生が2名おり、今回はそのうちの一人が練習試合で優勝しました。来年度は全国高校生大会、全日本銃剣道優勝大会、国民体育大会など各種全国大会が開催され、活躍することを願ってやみません。近頃は愛媛県銃剣道連盟の協力のもと、自衛官との合同練習の機会もあり、さらなる強化を図っています。

銃剣道競技における最大の課題点は競技人口の少なさです。国民体育大会に出場するためには3名の選手が必要です。現在、4名の選手がいるため、来年の栃木国体予選に出場し勝てば本国体に出場できますが、再来年は高校生が二人となるため、鹿児島国体への出場が困難な状況です。

東温高校銃剣道部はまだ歴史が浅いですが、愛媛国体優勝をはじめ各種大会で成果を上げてきました。引き続き、さらなる成果を上げていくことが使命であると感じております。今後とも応援よろしくお願いたします。



▲地方青少年銃剣道錬成大会の様子

中学校武道必修化授業推進について

執筆／愛媛県少林寺拳法連盟 中学校武道授業推進委員 合田 雅彦

はじめに、日本武道館の中に日本武道協議会があり、そこで武道の定義として武道は、武士道の伝統に由来する体系化された武技の修練による心技一如の運動文化で、心技体を一体として鍛え、人格を磨き、道徳心を高め、礼節を尊重する態度を養う人間形成の道であり、柔道、剣道、弓道、相撲、空手道、合気道、少林寺拳法、なぎなた、銃剣道の9団体の総称を言うことがあります。

平成18年に教育基本法が改正され、伝統や文化を尊重することなどが謳われ、平成24年から全国の中学校1万余校全ての中学校で武道が必修化されました。中学校での武道の必修化が完全実施されてから10年近くなりましたが、大きな事故もなく、順調に実施されています。しかしながら、年間実施時間は10時間弱、指導者の段位保有率は2人に1人の50パーセントと低く、中学校武道必修化の内容充実を更に図らなければなりません。日本武道協議会では安全で、楽しく、効果の上がる授業を実施するための指導書とDVDを作成し、全国1万余校全ての中学校と都道府県をはじめ市町村教育委員会へ無料配布してくれました。これにより武道授業の充実を図ることができるようになっていきます。

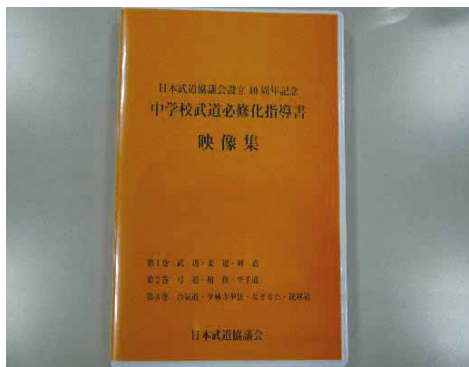
さて、我々の少林寺拳法は、昭和22年創始者宗道臣によって自信と勇気と行動力と慈悲心を持った社会で役立つ人を育てる人づくりの道として香川県において創始された日本の武道です。

少林寺拳法の創始以来の目的は、自己を高め、他者との調和を図り、社会に貢献する人づくりによる国づくりであり、平和で豊かな国を築くには、自信と勇気、行動力と慈悲心を持った人を一人でも多く育

てることにあります。我が国の教育基本法においても教育の目的は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健全な国民の育成であり、少林寺拳法を題材として学習することは、教育の目的を実現することにも繋がります。

少林寺拳法では、勝敗のみを競うことに対して価値をおいていません。他者との比較競争ではなく、少林寺拳法の学習を通じてできないことができるようになることで、自分にもできるという体験をして、自分の可能性を信じていることができるようになることに価値をおきます。従って、技術の向上のみを求めるのではなく学ぶ楽しさを積み重ねながら、意欲、関心を高め、思考判断を学び、知識理解を深めていくことができます。少林寺拳法の授業では学習していく過程で、常に相手を尊重し、相手に心を配ることを身に付けながら技能の習得だけにとどまらず、日常生活においても、自分以外の相手に対しての理解や配慮を身に付けることを目指していきます。

実際の中学校の教育現場において少林寺拳法を学ぶために必要な施設は広い体育館でなくても、床が畳でなく板場であっても、土の上のグラウンドであっても指導はできます。服装においても道着でなく体操服で実施でき、保護者への経済的負担もない。安全面においても怪我の事例もなく、安全に指導ができる利点があります。学校現場での指導を充実するために外部指導者の派遣も本部や愛媛県少林寺拳法連盟からもできます。是非、愛媛県下の中学校での体育武道授業において少林寺拳法の採択をお願いいたします。合掌 結手



▲少林寺拳法指導映像



▲令和4年鏡開き式での演武

令和4年度 愛媛県武道館

スポーツ・レクリエーション教室

4～6月
開催分

のお知らせ

第1期(4～6月) 第2期(7～9月)・第3期(10～12月)・第4期(1～3月)

午前

の
教室

教室名	曜日	時間	指導者・所属
ストレッチ体操	火	10:00～11:30	(公財)愛媛県スポーツ振興事業団 指導員
ハワイアンフラ	水	10:00～11:00	八塚まゆみ プメハナ・ハワイアン・フラ・スタジオ
えひめ愛ヨーガ	木	10:00～11:30	園田友子 / 愛媛ヨーガ協会
レクリエーションバレーボール	金	10:00～12:00	愛媛県ママさんバレーボール連盟 三宅川美由紀

午後

の
教室

教室名	曜日	時間	指導者・所属
太極拳	水	13:00～14:30	入門クラス 高松圭子 / 尚武太極拳研究会
			中級クラス 濱田佳代子 / 尚武太極拳研究会
卓球	水	13:30～15:30	入門クラス 鶴岡末都子 / 一般社団法人愛媛県卓球協会
			中級クラス 鶴岡勝郎 / 一般社団法人愛媛県卓球協会
ダンベル&バランスボール	木	13:30～15:00	(公財)愛媛県スポーツ振興事業団 指導員

夜間

の
教室

教室名	曜日	時間	指導者・所属
パンチ&キックエクササイズ	火	19:30～20:30	生田早苗 / 愛媛県エアロビクス協会
リフレッシュヨガ	水	19:30～21:00	森岡恵子 / ハッピーヨガサークル
バドミントン <small>※中学生以上対象</small>	木	19:00～21:00	濱中裕太・埴生隆志 / 愛媛県バドミントン協会
Jr.バドミントン <small>※小学生対象教室</small>	木	19:00～21:00	濱中勉 ほか / 愛媛県バドミントン協会

<教室の概要>

- 定員 / 1教室30名～50名程度 ※大幅に定員を超えた場合、抽選となる可能性があります。
- 参加料 / 1回あたり500円 ※小・中・高校生は300円
- 受講対象者は中学生以上です。(Jr.バドミントン教室のみ小学生可)
※高校生以下の参加は保護者同伴でお願いします。

※講師・内容等は、都合により変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。※この教室は個人指導ではなく全体指導をすることにより参加料を安く設定しておりますので、主旨についてご理解いただいた上で参加いただけますよう、よろしく願いいたします。※教室に関して、ご不明、ご不安な点がございましたら、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ(申込先)

〒790-0948 愛媛県松山市市坪西町551番地 愛媛県武道館

- ☐TEL: 089-965-3111
- ☐ホームページ: www.ehimekenbudoukan.or.jp
- ☐FAX: 089-965-3388
- ☐メールアドレス: jigy@ehimekenbudoukan.or.jp

愛媛県武道館
ホームページ



※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止の場合は愛媛県武道館ホームページに掲載いたします。※武道館内はマスクを着用してください。(着用していない場合は利用をお断りします。)